乳腺・内分泌外科を受診している患者さんへ

当院では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され，研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく，個人情報の開示を希望される場合，研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は，他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	ホルモン受容体陽性･HER2 陰性進行･再発乳癌に対するダトポタマブ　デルクステカンの実臨床使用経験
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院　病院長　天野哲也
研究責任者	（所属）乳腺・内分泌外科　（職名）助教（氏名）井戸　美来
研究の対象となる方	2025 年 4 月から 2025 年 12 月までにダトポタマブ　デルクステカンの投与を受けた進行・再発乳がん患者さん
研究期間	研究実施承認日　～　2026 年 12 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 当院においてダトロウェイを投与された乳癌患者さんを対象として、患者背景、治療効果、有害事象の発現状況等を後方見敵に検討することで、実臨床における本剤の有用性および課題を明らかにすることを目的とします。 〔利用方法〕 診療録より情報を収集し、臨床情報をまとめます。 〔外部への試料・情報の提供〕 **非該当** 〔外部への提供開始日〕 **非該当**
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録（カルテ）から、年齢、手術日、再発日、転移臓器、これまでの治療歴、血液検査結果、副作用発現情報等
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，2026 年 11 月 30 日までに窓口受付、電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院　乳腺・内分泌外科 担当者：（職名）助教　（氏名）井戸　美来 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 77794）